

ヴェリタス学習会通信 71

予定表カレンダー →



令和5年2月の予定

- ・月曜日 2月6・13・20・27日 大安公民館1階研修室 18:30～21:00
 - ・水曜日 2月1・8・15・22日 ヴェリタス事務局 18:30～21:00
 - ・木曜日 2月2・9・16日 員弁老人福祉センター1階会議室3 18:00～20:30
23日 ヴェリタス事務局 18:30～21:00
 - ・金曜日 2月3・17・24日 北勢福祉センター2階小会議室 18:30～21:00
10日 北勢福祉センター2階中会議室 18:30～21:00
- 藤原文化センターは休止中です。水曜日はヴェリタス事務局で開会しています。

23日(木)の天皇誕生日は、事務局で開会します。

10日(金)の会場は、いつもの部屋から見て廊下をはさんで斜め北の中会議室です。

連絡先

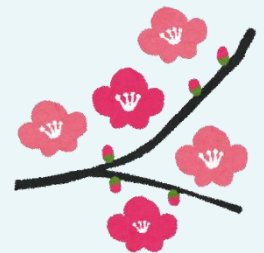
ヴェリタス学習会担当まつみやの携帯電話番号：090-7696-0189 (+メッセージも可能)

メールアドレス：npooveritas@gmail.com

LINE ID：m9s0bay (4文字目は数字のゼロです)

Facebookの「松宮 卓」に友達申請していただければ Messenger が使えます。

メールや LINE 登録をしていただいた方には、それを利用して休会連絡を行います。手数料削減協力のため、できる限りご登録ください。LINEを利用して、宿題等の画像を送ってくる子もいます。自分でできるところまでやって送ってもらうと、効果的な返信ができます。



Zoomなどの会議ツールを利用しませんか



今後、さらに利用が広がる Zoom クラウドミーティングや Skype, Facetime, Google Meet などを利用して学習しませんか。興味のある方は、ご相談ください。

かんば 寒波、いなべ市を襲う

10年に1度の寒波が日本列島を襲い、いなべ市内各所で水道管が破裂しました。断水となる地区も出て、給水車が出動しました。私の住む地域は断水はしなかったのですが、2日間お風呂を使いませんでした。

断水した地域は、炊事やトイレに不便があるはずですが。水は電気と共に大切な生活必需品です。いなべ市の水

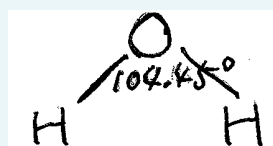
道課の職員さんは、1月26日から、施設や空き家の水道漏れの個所を探し、給水車の手配など、夜を徹して働いていました。26日の学習会の時間も、利用していた施設が水漏れを起こしていないか、確認にきました。

水道管が破裂するしくみ

中学校の理科の授業で、物質の三態というのを習います。

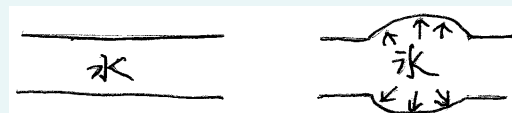
同じ物質が温度によって、気体・液体・固体の3つの様態になるというものです。

一般的に、同じ質量では、気体の体積が一番大きく、液体・固体となるにつれて、体積が小さくなります。正確な表現ではありませんが、固体、液体、気体となるにつれてふくれていくことになります。固体よりも液体の方が体積が大きくなります。



例外があつて、水は液体よりも固体の方が体積が大きくなります。水は一般的に、水蒸気（気体）・水（液体）・氷（固体）と名前が変わりますね。水は水素原子（H）2個と酸素原子（O）1個が手をつないで水分子（ H_2O ）をつくっています。この結合の形が曲がった形をしているので、個体になったときに隙間ができます。このため体積が増えるのです。水よりも氷の方が約10%体積が増えます。

そういうわけで、気温が下がり水道管の水が氷になると、水道管内の水（氷）の体積が増えて、水道管が割れたり破裂するのです。



西高東低の気圧配置が冬特有の寒さをもたらす

右は1月25日午前6時の天気図です。択捉島の東に低気圧がありますね。（中国の上海の北方と）シベリアに高気圧があります。このように日本列島をはさんで西側に高気圧、東側に低気圧がある気圧配置を西高東低の気圧配置と呼んでいます。冬によく現れる気圧配置で、北西風が強まり、気温も低くなって主に日本海側に雪が降ります。太平洋側に雪雲が流れ込むこともあります。

冬は北方のシベリア気団が強力となります。北極に近いことから、この気団は低温です。高気圧側から低気圧側に風が吹きます。シベリアの高気圧から、日本の東の低気圧に風が流れ込みます。北半球では低気圧の中心に向かって半時計まわりで風が流れ込みます。そのため、高気圧からの風は大陸から日本海を渡って北西から吹き込みます。その際、日本海で水分を吸収し、湿った空気になります。この空気が日本の中央部の山にぶつかるときに、大雪をもたらします。日本海側が大雪になるのはこのためです。

日本海側で大雪を降らせた気流は、水分が抜けているので、山を越えた太平洋側では乾燥した空気をもたらします。福井県の若狭湾と伊勢湾を結んだ地域は、日本海と太平洋が近いので、雪雲が流れ込みやすく、いなべ市などは太平洋側にしては雪が多い地域になります。

等圧線の隙間が狭いほど強い風が吹くことは覚えておいてください。

